

「平成24年度 共同実施協議会」が開催されました。



新規採用を含む 2 名が新たに加わり、共同実施 5 年目がスタートしました。4 月 26 日(木)に江口教育長はじめ 30 人のメンバーで「平成 24 年度共同実施協議会」が開催されました。今年度の実施計画案を白石中の諸井事務長より提案され、承認していただきました。特に昨年からの教員の事務量軽減を目指して取り組んだ「学校預かり金」について、不正が発生しないことなどを中心に更なる研究を進めることを誓い、今後、教材等の研究も深め保護者負担の軽減を図る必要があるとまとめました。

【メンバー紹介】

- | | | | | |
|-----------|--------|-----------|--------|-------|
| ○中心校（白石中） | 諸井 義人 | 支援室長 | 村井 雅俊 | 新規採用 |
| ○連携校（須古小） | 藤井 陽太郎 | ○連携校（六角小） | 山口 律子 | |
| ○ "（白石小） | 川崎 和子 | ○ "（北明小） | 千布 敏博 | |
| ○ "（福富小） | 島 めぐみ | ○ "（有東小） | 古賀 由美子 | |
| ○ "（有南小） | 江口 文子 | ○ "（有西小） | 白武 啓介 | 明倫小より |
| ○ "（福富中） | 石丸 博幸 | ○ "（有明中） | 堤 聖史 | |



白石町事務
職員 12 名
です。
よろしくお
願いします



♪♪新メンバーからコメントをいただきました♪♪

有西小 白武さんより

今年度の定期異動で鹿島市立明倫小学校より有明西小学校へ赴任しました白武啓介です。白石町では平成 16 年度より 3 年間、白石中学校に勤務した経験があります。白石町の学校現場は 5 年前と比べ、各種制度、ICT 関連、学校預り金取り扱い等大きな変化がっており、時代の流れを痛感しながら、早く新しい職場に慣れるよう毎日を送っています。

まだまだ戸惑いながらの事務処理なので、ご指導のほど宜しくお願いします！



白石中 村井さんより

初めまして。今年度から新規採用で白石中に赴任しました、村井です。佐賀市高木瀬から車で通勤しています。学校事務の業務について勉強することも多いですが、この白石町についても知りたいと思いますので、宜しくお願いします。

◇4月1日より変わりました◇

○自家用車等の通勤手当が改正

1 最短距離を電子地図ソフトで計測

最短距離の計測方法が、これまでの自家用車から電子地図ソフト（MapFan）を利用した計測に改正されました。通勤届には、従来どおり通常利用する経路の距離と時間を自家用車で測り記入しなければなりません。県へ登録する最短距離は地図ソフトでの計測距離となります。

最短距離が改正前と変わった方もありますので、通勤届を確認してください。

2 通勤手当の距離区分の変更

手当額の算定となる距離の区分が、4km以上60km未満について、2kmごとの区分に改正されました。詳細は学校事務職員へお尋ねください。

○子ども手当から児童手当へ

児童手当法の一部を改正する法律が施行され、3月までの子ども手当に変わり、児童手当として4月分より支給されることになりました。

手当額は平成23年10月に改正された子ども手当の額と変更はありませんが、新たに所得制限が設けられています。所得確認のため6月に現況届の提出が必要になりますので、受給者には後日連絡がある予定です。

備品の活用術

今年度も町内11校で、備品の共同購入の作業を行いました。各校へ今年度1回目の購入備品が5月に届いて、早目に各校で活用できるようにと、教育委員会にも、ご尽力いただいている真っ最中です。各校へ届いた備品は、是非有効に、ご活用ください。

…とはいえ、当然、予算は限られています。要求された備品が、すべて購入できた学校はないのではないのでしょうか。「行事の時にしか使わないんだけど必要なよねえ。」とか、「高くて今回は、買えなかったけど、なくて困るのよねえ。」という備品はありませんか。そんな時は、各学校の事務職員へご相談ください。この共同実施のネットワークを利用して、町内の学校へ問い合わせることができます。

同じ白石町内の学校です。お互いに協力し合える共同実施の組織をめざしていきたいと思います。

★事務職員レポート★
(今回は白石中です！)



白石中の村井です。中学校に来てから一ヶ月が過ぎ、先生方の名前も覚え、ようやく学校に慣れてきたように感じます。私は先月、佐賀県自治修習所で2泊3日の日程で佐賀県職員の新規採用研修を受けました。県職員としての服務や佐賀県の歴史・魅力、危機管理や接遇マナーについての講義を受講しました。研修や様々な職種の同期の方々との交流を通して、「学校事務」になったことがゴールではなく、スタートであると改めて実感しました。「なぜ学校事務になったのか？」「今まで何をしていたのか？」等を同期の方々と語り合う中で、職種は違う（県庁の行政職や技術者の方など）にしても、佐賀県を良くしたいという「使命感」を持っていました。まだ研修は残っているので、より多くの人と交流し同期の絆を深め、講義で学んだことを業務に活かせるように吸収したいと思います。

★共同実施日より『しろいし』はWebでもご覧になれます。

<http://shiroishijimu.blog17.fc2.com/>

↑たくさんのアクセスお待ちしております。

携帯でもご覧になれます。

バーコードリーダー機能を使って

読み込んで下さい。

